

平成24年11月
海上保安庁

海上保安庁の24年度漂流・漂着物施策

1. 一般市民への海洋保全思想の普及を目的とした漂着ゴミ分類調査

海洋環境保全のための啓発活動の一環として、一般市民による漂着ゴミ分類調査に協力。

平成23年は、全国52か所、6,497名参加による分類調査に協力した。

「海洋環境保全推進月間」と定める平成24年6月の実績では、全国34ヶ所、3,049名参加による分類調査に協力した。

2. 大規模漂着状況の原因調査

同一の排出源からのものと思われる大量の漂着物が認められた場合に、関係地方公共団体等と連携して漂着状況を調査し、排出源、排出原因の特定など、事件・事故の両面から調査を実施するとともに、関係自治体への情報提供、地域住民への注意喚起等を実施。